

事業名 事業主体及び提案者	2 仮称マインドケア “ ホールディング ” 市民有志 植村美智子																
事業内容 (詳細は別添資料 企画書概要、再提案概要のとおり)	「 どのような問題を解決しようとしているか 」 セラピーやカウンセリングによる相談、癒し 解決まではいけないこともある																
協働の内容	「 具体的な協働の項目 」 < 高齢者福祉課 > 高齢者ニーズの実態調査を行う予定がある(協働できないでしょうか?) 高齢者虐待相談等で協働できないでしょうか < 児童育成課 > 連携し孤立しないこと(ネットワークが必要) 自助グループをつくってはどうか?																
審査内容 (評価結果)	<table border="1" data-bbox="491 909 1347 1167"> <thead> <tr> <th></th> <th>実現性が高い</th> <th>熟度を高める必要がある</th> <th>実現することが難しい</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提案者</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>行政所管課</td> <td></td> <td>児童育成課 高齢者福祉課</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当推進委員</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		実現性が高い	熟度を高める必要がある	実現することが難しい	提案者				行政所管課		児童育成課 高齢者福祉課		担当推進委員			
	実現性が高い	熟度を高める必要がある	実現することが難しい														
提案者																	
行政所管課		児童育成課 高齢者福祉課															
担当推進委員																	
コメント (公開審査時)	<ul style="list-style-type: none"> ・最初は市民事業としてスタートし、実績を積みニーズをつかんでから協働事業に発展してはどうか(推進委員)。 ・児童虐待についても勉強中なので児童福祉課には今後も相談にのってもらいたい。(提案者) 																
公開審査後の経過																	
協働推進会議の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・事業主体の実体をまず確立していただきたい。 ・提案者の自主的な努力に対して、行政として情報提供など力づけが望まれる。 																
具体的に検討を要請する事項	協働事業としては当面困難であるが、今後協働事業として熟度を高めるために次の点について検討いただきたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・行政から提案者側に期待すること。 ・行政側として対応可能な事項。 																